

2017年度 4月・10月入学生

# 外国人留学生 研究生・日本語別科 国内選考入試募集要項

Tokyo University & Graduate School of Social Welfare  
Admissions Information for International Students

大学院研究生  
大学学部研究生  
留学生日本語別科



**東京福祉大学・大学院**  
Tokyo University and Graduate School of Social Welfare

URL <http://www.tokyo-fukushi.ac.jp>

※学部・大学院正規生の募集要項は別にありますので、ご希望の方はお問い合わせください。

# 研究生・留学生日本語別科の概要・特色

## ■本学の研究生制度

### 1. 大学院研究生（名古屋・池袋・伊勢崎キャンパス）

東京福祉大学大学院の研究生制度は、本学で教育学・社会福祉学（経営福祉含む）・臨床心理学・児童学の専門分野の研究と、研究に必要な日本語・日本文化等の学修を希望する者を研究生として受け入れる制度(大学院修士課程に入学するための準備課程〔聴講生のようなもの〕)で、研究生修了後本学の大学院正規課程への進学を前提としています。

学習期間は原則として1年間、履修状況や成績により、半年間での修了も可能です。研究生の調査・研究の内容により、最長2年間在籍できます。

研究生として必要な単位を修得し、研究生を修了すれば、本学大学院修士課程に進学が可能です(選抜試験有 ※学内推薦を受けた場合の優遇措置あり)。

また、研究生として修得した大学院の科目は、本学大学院修士課程進学後の大学院修了要件単位数に含めることができます。ただし、研究生は大学院進学後の履修を円滑に進めるためにも、基礎科目として、所属する研究科の基礎学部の科目を履修することがあります。その場合、履修した学部の科目は、大学院修士課程進学後の大学院修了要件単位数には含めることができません。

#### <研究生修了後進学できる東京福祉大学大学院研究科（入学時に選択）>

- ・ 社会福祉学研究科
  - 社会福祉学専攻 MSW（修士〔社会福祉学〕）
  - 社会福祉学専攻 PhD（博士〔社会福祉学〕）
  - 児童学専攻 MSW（修士〔児童学〕）
- ・ 心理学研究科
  - 臨床心理学専攻 MS（修士〔臨床心理学〕）
  - 臨床心理学専攻 PhD（博士〔臨床心理学〕）
- ・ 教育学研究科
  - 教育学専攻 EdM（修士〔教育学〕）

### 2. 大学学部研究生（名古屋・池袋・伊勢崎・王子キャンパス）

東京福祉大学の学部研究生制度は、本学で教育学・社会福祉学（経営福祉含む）・保育児童学・心理学の専門分野の勉学と、それに必要な日本語・日本文化などの学修を希望する者を研究生として受け入れる制度(学部正規課程に入学するための準備課程〔聴講生のようなもの〕)で、研究生修了後本学の学部正規課程への進学を前提としています。学習期間は原則として1年間、履修状況や成績により、半年間での修了も可能です。

研究生として必要な単位を修得し、研究生を修了すれば、本学学部正規課程に進学が可能です(選抜試験有 ※学内推薦を受けた場合の優遇措置あり)。

また、研究生として修得した学部の科目は、本学学部正規課程進学後の卒業要件単位数に含めることができます。ただし、所定の必修科目以外に日本語学習が必要と判断され、日本語補習科目や留学生日本語別科の科目を履修した場合、それらの科目は、学部正規課程進学後の学部卒業要件単位数には含めることができません。

#### <研究生修了後進学できる学部（入学時に選択）>

- ・ 社会福祉学部 社会福祉学科（経営福祉専攻・社会福祉専攻・精神保健福祉専攻）
- ・ 社会福祉学部 保育児童学科
- ・ 心理学部
- ・ 教育学部

※現地の高校卒業までの学歴の方など、大学編入学資格を持たない方はご相談ください。

## ■留学生日本語別科（名古屋・池袋・伊勢崎キャンパス）

東京福祉大学 留学生日本語別科では、東京福祉大学への進学を目標とし、大学入学後の学習に必要な日本語力、文章力・読解力を修得し、さらに日本の産業・文化への幅広い理解と教養を身につけることを目的としています。

本別科ではセメスター制を導入し、春でも秋でも入学ができるようにしています。また、入学後は、学生自身の日本語能力に合わせ、教育経験豊かな留学生日本語別科の教員により、双方向・対話型授業を行います。

努力次第で大学学部への進学が可能ですが、日本語能力が十分でない場合は大学学部研究生で学んでから大学学部に進学する方法もあります。

### <目次>

研究生・留学生日本語別科の概要・特色	1
大学学部外国人研究生募集要項	3
大学院外国人研究生募集要項	9
留学生日本語別科募集要項	15

※この募集要項は、日本国内に在住している外国人留学生のみが対象です。日本国外在住で本学入学を希望する外国人留学生は、下記にお問い合わせください。

※大学の学部・大学院に直接入学する場合の募集要項・願書一式については、下記にお問い合わせの上お取り寄せください。（英語・中国語対応可能）

### （名古屋）名古屋キャンパス広報センター

〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-1-4

TEL : 052-454-3502 FAX : 052-454-3505

E-mail : nyugaku-nago@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

### （池袋・伊勢崎・王子）王子キャンパス入学課

〒114-0004 東京都北区堀船 3-23-11

E-mail:ryu-hojin@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

TEL : 03-5960-7426 FAX : 03-3981-2533

# 大学院外国人研究生〔2017年4月・10月入学生〕募集要項

## 1. 大学院研究生制度とは

東京福祉大学大学院の研究生制度は、本学で教育学・社会福祉学（経営福祉含む）・臨床心理学・児童学の専門分野の研究と、研究に必要な日本語・日本文化等の学修を希望する者を研究生として受け入れる制度(大学院修士課程に入学するための準備課程〔聴講生のようなもの〕)で、研究生修了後本学の大学院修士正規課程への進学を前提としています。

学習期間は原則として1年間、履修状況や成績により、半年間での修了も可能です。研究生の調査・研究の内容により、最長2年間在籍できます。

研究生として必要な単位を修得し、研究生を修了すれば、本学大学院修士課程に進学が可能です(選抜試験有 ※学内推薦を受けた場合の優遇措置あり)。

また、研究生として修得した大学院の科目は、本学大学院修士課程進学後の大学院修了要件単位数に含めることができます。ただし、研究生は大学院進学後の履修を円滑に進めるためにも、基礎科目として、所属する研究科の基礎学部の科目を履修することがあります。その場合、履修した学部の科目は、大学院修士課程進学後の大学院修了要件単位数には含めることができません。

## 2. 開講キャンパス

名古屋キャンパス、池袋キャンパス、伊勢崎キャンパス

## 3. コース・カリキュラム

### 大学院研究生カリキュラム(予定)

- ・ 入国管理局の研究生規定に基づき週 10 時間以上の科目を履修する必要があります。
- ・ 所定の科目履修に加え調査・研究を行う場合、指導教員のもと、研究計画に基づき研究を行います。

	コース名	基礎となる学部
<b>&lt;全コース共通&gt;</b>  日本の文化と言語Ⅰ (学部科目) 日本の文化と言語Ⅱ (学部科目)  ※研究生の日本語能力により、さらに、日本語(表記・読解・文型・会話・作文・聴解等)の科目を履修していただくことがあります	→ 経営福祉コース (正規課程開講:池袋・名古屋)	社会福祉学部 (経営福祉専攻)
	→ 社会福祉コース (正規課程開講:池袋・名古屋)	社会福祉学部 (社会福祉コース)
	→ 児童学コース (正規課程開講:池袋・伊勢崎)	社会福祉学部 (保育児童学科)
	→ 教育学コース (正規課程開講:伊勢崎・名古屋)	教育学部
	→ 臨床心理学コース (正規課程開講:伊勢崎)	心理学部

※大学院の科目、または基礎科目として学部の科目を履修(全科目が学部の科目となることもあります)。  
 ※大学院の科目は、大学院正規課程の開講キャンパスで開講されます。

# 外国人留学生大学院研究生 国内入学選考募集要項

## 1. 出願資格

次の①、②を共に満たす者。

- ①外国または日本において当該国の大学を卒業（見込）した者（学校教育における16年の課程を修了した者）、またはこれに準ずると認められる者。
- ②日本語能力試験（JLPT（N2以上））、生活・職能日本語検定試験（GNK（準上級以上））、またはJ-TEST（D級以上）の者。または本学が相当と認める日本語力を有する者。

## 2. 出願手続方法

### （1）出願の流れ

- ①（2）の出願期間内に、選考料を納入し、出願書類を取りそろえ、下記に送付する。
- ②試験日程を決定し、試験を行う。日時、会場については出願後、個別に調整する。
- ③可否通知後、本人は初年度納入学費を納入する。
- ④本学にて学費納入の確認後、入学許可証を本人に送付する。
- ⑤通学キャンパスに来校し、担当教員を決定し、研究内容、履修科目を決定する。

※出願から可否までは1～2ヶ月程度かかりますので、在留資格等の日程に余裕を持って出願してください。

※出願以前に本学の教員と特別にコンタクトを取る必要はありません。担当教員は入学許可後、希望研究内容等から本学で手配をいたします。

### <出願書類送付先>

#### （名古屋）名古屋キャンパス広報センター

〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-1-4

TEL：052-454-3502 FAX：052-454-3505

E-mail：nyugaku-nago@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

#### （池袋・伊勢崎）王子キャンパス入学課

〒114-0004 東京都北区堀船 3-23-11

E-mail:ryu-hojin@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

TEL：03-5960-7426 FAX：03-3981-2533

### （2）出願期間

- ①2017年4月入学：1次：2016年9月1日（木）～2016年12月20日（火）  
2次：2017年1月7日（土）～2017年3月7日（火）
- ②2017年10月入学：2017年4月15日（土）～2017年8月31日（木）

### （3）選考料：¥35,000円

出願書類提出前に、5. 選考料・学費振込先 の口座に振り込んでください。

※選考料の振込は本人が責任をもって行うこと。振込をした銀行等受領書等のコピーを出願書類と併せて提出すること

※振り込んだ選考料は、合格・不合格を問わずいかなる理由があっても返還することはできない

#### (4) 出願に必要な書類

※記入事項に虚偽等があった場合受験ができない。合格発表後に虚偽等が発覚した場合は合格を取り消す。

※いったん受理した志願書等の書類は、理由のいかんを問わず一切返還しない。

1	入学願書	本学所定入学願書。本人が記入すること。
2	履歴書	本学所定書式。本人が記入すること。
3	志望理由書	本学所定書式。本人が日本語で記入すること。
4	成績証明書等 (注1)	母国または日本国における最終出身校の在学機関の成績証明書。
5	卒業証明書または卒業証書 (注1)	母国または日本国における最終出身校の在学機関の卒業証明書。中国出身の場合は「卒業証書」原本。 ※大学卒業証明書に学士の学位を取得したことが記載されていない場合は、学士学位取得証明書も提出すること。
6	日本語能力を証明する書類 (注1)	日本語能力試験またはJ-TEST、生活・職能日本語検定試験受験者は証書及び、成績証明書を提出すること。証明書がまだ発給されていない場合は受験票(写し)を提出すること。
7	経費支弁書	本学所定書式。経費支弁者が記入すること。
8	写真	3枚(縦4cm×横3cm、全て同じ写真)裏面に国籍と氏名を記入した上で、うち1枚は入学願書に貼付すること。出願前3ヶ月以内に撮影した、上半身・正面脱帽無背景で明瞭なもの。ネガフィルム使用のもの。パソコン出力は不可。
9	選考料払込み通知書コピー	銀行振込先の受領証等のコピーを同封すること。
10	在留カード(外国人登録証)のコピー(両面)	在留カード(外国人登録証を持っている場合は外国人登録証)の両面をA4サイズ用の紙にコピーしたもの。
11	身元保証書	本学所定書式。保証人が記入すること。
12	学費・生活費の支弁方法を証明する書類	学費・生活費の支弁方法について証明する、3ヶ月以内に作成された書類を提出すること。預金通帳のコピーを提出する場合は、金融機関名、名義人氏名の記載があるページを含め、取引記録の記載されている全ページをコピーしたものを提出する。 ※本人が支弁する場合：本人名義の預金通帳のコピー、奨学金受給証明書など ※本人以外が支弁する場合：経費支弁者名義の預金残高証明書(原本)または預金通帳のコピー、送金事実を証明する書類(送金の際に金融機関から発行される書類の写し、送金事実が記載された本人名義の預金通帳のコピーなど)
13	現在籍校の出席・成績証明書等	出願時に日本において日本語教育施設または専修学校等に在籍している者は、所属の教育機関の出席・成績証明書(原本)を提出すること。 ※日本語教育施設または専修学校等とは、日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等。 ※大学に在学している者は、在学証明書(原本)を提出すること。 ※出席状況の分かる書式(自由書式)を提出すること。
14	希望研究テーマ記入用紙	本学所定書式。大学院入学後の希望研究テーマについて日本語で記入すること。

(注1) 現在籍校(日本語学校等)の認証印のあるコピーでも良い。

## (5) 出願上の注意事項

- ①海外で発行された証明書類は6ヶ月以内に発行されたものを提出すること。日本国内発行の証明書類は3ヶ月以内のもの。
- ②外国語で作成されている書類は、公的機関または在籍校の証明する日本語の訳文を添付すること。
- ③中国の場合、そのままでは公的な書類として認められない書類は、公正証書にして提出すること。
- ④中国の場合、各機関や団体、学校が発行する書類には、用紙にそれらの団体、会社名、電話番号、所在地等が印刷されているものを使用すること。
- ⑤「学歴欄」の入学年齢、在籍期間がその国の教育制度に照らして通常でない場合、公的機関が発行した理由書を添付すること。
- ⑥提出書類が完備していない場合、及び提出期限を過ぎて提出された場合は入学選考の対象とならない。
- ⑦提出書類に虚偽があった場合は、合格を取り消すことがある。

## 3. 選考方法

書類選考、面接（必要に応じ日本語試験あり）

※試験日時は出願者に追って通知する。

※出願書類と面接（日本語試験）により選考し、合否結果を通知する。なお、電話、郵便等による合否に関する問い合わせは応じない。

## 4. 入学手続き

### (1) 手続きの流れ

- ①選考後、本学より合格証を送付する。
- ②1週間以内に所定の口座に初年度納入学費を振り込む。
- ③入金の確認後、本学より入学許可証を本人に送付する。

### (2) 大学院研究生学費（1年間分）

①2017年4月入学 1次出願者（2016年12月までの出願者）の場合

		入学金	授業料	早期出願者 特別奨学金	施設 維持費	諸費用	一括納入減免	合計
一括納入		100,000円	440,000円	-50,000円	80,000円	60,000円	-30,000円	600,000円
分割 納入	1 回目	100,000円	—	—	—	—	—	100,000円
	2 回目	—	220,000円	-50,000円	40,000円	60,000円	—	270,000円
	3 回目	—	220,000円	—	40,000円	—	—	260,000円

●分割納入を希望する場合は、納入前に必ず相談すること。分割納入の場合、1回目の納入期限は合格証の発行日翌日から1週間以内とする（合格証発行日翌日から1週間以内に上記の入学金100,000円を納付しなかった場合には、入学辞退者として扱う）。2回目の納入期限は2017年2月28日（火）までとする。3回目の納入期限は2017年7月7日（金）までとする。なお、在留期間更新許可申請等に必要な書類を発行するためには、学費全額を完納していることが必要となる。

②2017年4月入学（2次出願者）および2017年10月入学の場合

		入学金	授業料	施設維持費	諸費用	一括納入減免	合計
一括納入		100,000円	440,000円	80,000円	60,000円	-30,000円	650,000円
分割納入	1回目	100,000円	220,000円	40,000円	60,000円	—	420,000円
	2回目	—	220,000円	40,000円	—	—	260,000円

●分割納入を希望する場合は、納入前に必ず相談すること。分割納入の場合、1回目の納入期限は4月入学生・10月入学生ともに合格証の発行日翌日から1週間以内とし、2回目の納入期限は4月入学生であれば2017年7月7日（金）まで、10月入学生であれば2018年1月26日（金）までとする。**なお、在留期間更新許可申請等に必要な書類を発行するためには、学費全額を完納していることが必要となる。**

※納付金は合格後、所定の期日内に本学指定口座に納入してください。

※本学大学院進学希望者で、半年で研究生を修了する場合は、残額は大学院の納入金に充当します。

※2年目以降の入金は、入学金を除いた金額になります。

※納付された納付金は理由のいかんを問わず返還いたしません。

※上記の納付金の他、入学後、教材費・学校行事参加費（年間2万円程度）が別途必要となります。

※2017年10月入学者のうち、半年間（6か月）の在籍を希望する者は、以下の学費となる。

費目	入学金	授業料	施設維持費	諸費用	合計
金額	100,000円	220,000円	40,000円	60,000円	420,000円

## 5. 選考料・学費振込先

名古屋キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
みずほ銀行	名古屋支店	普通 2588523	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

池袋キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
みずほ銀行	池袋支店	普通 2027852	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

伊勢崎キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
群馬銀行	伊勢崎支店	普通 1619520	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

## 6. 奨学金等

### ○奨学金

#### <独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金>

私費外国人留学生学習奨励費（返還不要）。給付額：月額 48,000 円。

※学部研究生は対象になりません。

※入学した留学生全員が適用にはなりません。在籍者数の一部が奨励費を受けられます。

※前年度成績、仕送り月額平均、他に受けている奨学金の支給額、在日扶養者の年収などの給付条件があります。

※2年次以降の給付となります。

## 7. その他

- (1) 研究活動上、必要な施設の利用については、本学学生と同様の便宜を受けることができます。
- (2) 研究生の本分に反する行為があった場合は、入学許可を取り消し、退学・除籍になる場合があります。

## 8. 問い合わせ先、出願先

希望キャンパス	問い合わせ・出願先
名古屋	<b>名古屋キャンパス広報センター</b> 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-1-4 TEL：052-454-3502 FAX：052-454-3505 E-mail：nyugaku-nago@ad.tokyo-fukushi.ac.jp
伊勢崎・池袋	<b>王子キャンパス入学課</b> 〒114-0004 東京都北区堀船 3-23-11 TEL：03-5960-7426 FAX：03-3981-2533 E-mail:ryu-hojin@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

# 大学学部外国人研究生〔2017年4月・10月入学生〕 募集要項

## 1. 学部研究生制度とは

東京福祉大学の学部研究生制度は、本学で教育学・社会福祉学（経営福祉含む）・保育児童学・心理学の専門分野の勉学と、それに必要な日本語・日本文化などの学修を希望する者を研究生として受け入れる制度(学部正規課程に入学するための準備課程〔聴講生のようなもの〕)で、研究生修了後本学の学部正規課程への進学を前提としています。学習期間は原則として1年間、履修状況や成績により、半年間での修了も可能です。

研究生として必要な単位を修得し、研究生を修了すれば、本学学部正規課程に進学が可能です(選抜試験有※学内推薦を受けた場合の優遇措置あり)。

また、研究生として修得した学部の科目は、本学学部正規課程進学後の卒業要件単位数に含めることができます。ただし、所定の必修科目以外に日本語学習が必要と判断され、日本語補習科目や留学生日本語別科の科目を履修した場合、それらの科目は、学部正規課程進学後の学部卒業要件単位数には含めることができません。

## 2. 開講キャンパス

名古屋キャンパス、伊勢崎キャンパス、池袋キャンパス、王子キャンパス

## 3. コース・カリキュラム

大学学部研究生カリキュラム(予定)

- ・ 入国管理局の研究生規定に基づき週 10 時間以上の科目を選択履修します。
- ・ 本学の外国人大学学部研究生の場合、修了には以下の所定の科目の選択履修が必要です。
- ・ 入学後、指導教員のもとで履修科目を決定し、授業に出席・参加します。

必修科目	全コース共通		
	日本の文化と言語Ⅰ 日本の文化と言語Ⅱ		
選択科目	教育学部	社会福祉学部（経営福祉専攻の例）	心理学部
	教育学概論 教育方法論 生涯学習概論 など	国際社会と日本 暮らしと経済 社会福祉入門 など	心理学 生涯発達心理学 児童心理学 など

※研究生の日本語能力により、さらに、日本語（表記・読解・文型・会話・作文・聴解等）の科目を履修する場合があります。  
※選択科目として、この他の教育学部・社会福祉学部・心理学部開講科目を履修することが可能です。

# 大学学部外国人研究生 国内入学選考募集要項

## 1. 出願資格

次の①または②、および③を共に満たす者。

①<研究生修了後、学部正規生（1年次）入学の場合>

外国において当該国の学校教育制度に基づく12年の課程を修了した者。

②<研究生修了後、学部正規生（3年次）編入学の場合>

外国において当該国の学校教育制度に基づく大学・短期大学等を卒業（見込）した者（学校教育における16年・14年の課程を修了（見込）の者）。またはこれに準ずると認められた者。または外国において当該国の学校教育制度に基づく大学に2年以上在学（62単位以上修得）し退学（見込）した者、または同大学に在籍中で平成29（2017）年4月入学希望者であれば同年3月までに、平成29（2017）年10月入学希望者であれば同年6月までに、第2学年を修了（見込）かつ62単位以上修得見込の者。

③日本語能力試験（JLPT（N3以上））、生活・職能日本語検定試験（GNK（中級以上））、またはJ-TEST（D級以上）の者。または本学が相当と認める日本語力を有する者。

## 2. 出願手続方法

### （1）出願の流れ

- ①（2）の出願期間内に、選考料を納入し、出願書類を取りそろえ、下記に送付する。
- ②試験日程を決定し、試験を行う。日時、会場については出願後、個別に調整する。
- ③可否通知後、本人が初年度納入学費を納入する。
- ④本学にて学費納入の確認後、入学許可証を本人に送付する。

<出願書類送付先>

#### （名古屋）名古屋キャンパス広報センター

〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-1-4

TEL：052-454-3502 FAX：052-454-3505

E-mail：nyugaku-nago@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

#### （池袋・伊勢崎・王子）王子キャンパス入学課

〒114-0004 東京都北区堀船 3-23-11

E-mail:ryu-hojin@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

TEL：03-5960-7426 FAX：03-3981-2533

### （2）出願期間

- ①2017年4月入学：1次：2016年9月1日（木）～2016年12月20日（火）  
2次：2017年1月7日（土）～2017年3月7日（火）
- ②2017年10月入学：2017年4月15日（土）～2017年8月31日（木）

（3）選考料：30,000円

5. 選考料・学費振込先 の口座に振り込んでください。

※選考料の振込は本人が責任をもって行うこと。振込をした銀行等受領書等のコピーを出願書類と併せて提出すること。

※振り込んだ選考料は、合格・不合格を問わずいかなる理由があっても返還することはできない

#### (4) 出願に必要な書類

※記入事項に虚偽等があった場合受験ができない。合格発表後に虚偽等が発覚した場合は合格を取り消す。

※いったん受理した志願書等の書類は、理由のいかんを問わず一切返還しない。

1	入学願書	本学所定入学願書。本人が記入すること。
2	履歴書	本学所定書式。本人が記入すること。
3	志望理由書	本学所定書式。本人が日本語で記入すること。
4	成績証明書等 (注1)	母国または日本国における最終出身校の在学機関の成績証明書。
5	卒業証明書または卒業証書 (注1)	母国または日本国における最終出身校の在学機関の卒業証明書。中国出身の場合は「卒業証書」原本。
6	日本語能力を証明する書類 (注1)	日本語能力試験またはJ-TEST、生活・職能日本語検定試験受験者は証書及び、成績証明書を提出すること。証明書がまだ発給されていない場合は受験票 (写し) を提出すること。
7	経費支弁書	本学所定書式。経費支弁者が記入すること。
8	写真	3枚 (縦4cm×横3cm、全て同じ写真) 裏面に国籍と氏名を記入した上で、うち1枚は入学願書に貼付すること。出願前3ヶ月以内に撮影した、上半身・正面脱帽無背景で明瞭なもの。ネガフィルム使用のもの。パソコン出力は不可。
9	選考料払込み通知書コピー	銀行振込先の受領証等のコピーを同封すること。
10	在留カード (外国人登録証) のコピー (両面)	在留カード (外国人登録証を持っている場合は外国人登録証) の両面をA4サイズ用の紙にコピーしたもの。
11	身元保証書	本学所定書式。保証人が記入すること。
12	学費・生活費の支弁方法を証明する書類	学費・生活費の支弁方法について証明する、3ヶ月以内に作成された書類を提出すること。預金通帳のコピーを提出する場合は、金融機関名、名義人氏名の記載があるページを含め、取引記録の記載されている全ページをコピーしたものを提出する。 ※本人が支弁する場合：本人名義の預金通帳のコピー、奨学金受給証明書など ※本人以外が支弁する場合：経費支弁者名義の預金残高証明書 (原本) または預金通帳のコピー、送金事実を証明する書類 (送金の際に金融機関から発行される書類の写し、送金事実が記載された本人名義の預金通帳のコピーなど
13	現在籍校の出席・成績証明書等	出願時に日本において日本語教育施設または専修学校等に在籍している者は、所属の教育機関の出席・成績証明書 (原本) を提出すること。 ※日本語教育施設または専修学校等とは、日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等。 ※大学に在学している者は、在学証明書 (原本) を提出すること。 ※出席状況の分かる書式 (自由書式) を提出すること。

(注1) 現在籍校 (日本語学校等) の認証印のあるコピーでも良い。

#### (4) 出願上の注意事項

- ①海外で発行された証明書類は6ヶ月以内に発行されたものを提出すること。日本国内発行の証明書類は3ヶ月以内のもの。
- ②外国語で作成されている書類は、公的機関または在籍校の証明する日本語の訳文を添付すること。
- ③中国の場合、そのままでは公的な書類として認められない書類は、公正証書にして提出すること。
- ④中国の場合、各機関や団体、学校が発行する書類には、用紙にそれらの団体、会社名、電話番号、所在地等が印刷されているものを使用すること。
- ⑤「学歴欄」の入学年齢、在籍期間がその国の教育制度に照らして通常でない場合、公的機関が発行した理由書を添付すること。
- ⑥提出書類が完備していない場合、及び提出期限を過ぎて提出された場合は入学選考の対象とならない。
- ⑦提出書類に虚偽があった場合は、合格を取り消すことがある。

### 3. 選考方法

書類選考、面接（必要に応じ日本語試験あり）

※試験日時は出願者に追って通知する。

※出願書類と面接（日本語試験）により選考し、合否結果を通知する。なお、電話、郵便等による合否に関する問い合わせは応じない。

### 4. 入学手続き

#### (1) 手続きの流れ

- ①選考後、本学より合格証を送付する。
- ②1週間以内に所定の口座に初年度納入学費を振り込む。
- ③入金の確認後、本学より入学許可証を本人に送付する。

#### (2) 大学学部研究生学費（1年間分）

①2017年4月入学 1次出願者（2016年12月までの出願者）の場合

		入学金	授業料	早期出願者 特別奨学金	施設 維持費	諸費用	一括納入減免	合計
一括納入		100,000円	418,000円	-50,000円	80,000円	60,000円	-30,000円	578,000円
分割 納入	1 回目	100,000円	—	—	—	—	—	100,000円
	2 回目	—	209,000円	-50,000円	40,000円	60,000円	—	259,000円
	3 回目	—	209,000円	—	40,000円	—	—	249,000円

●分割納入を希望する場合は、納入前に必ず相談すること。分割納入の場合、1回目の納入期限は合格証の発行日翌日から1週間以内とする（合格証発行日翌日から1週間以内に上記の入学金100,000円を納付しなかった場合には、入学辞退者として扱う）。2回目の納入期限は2017年2月28日（火）までとする。3回目の納入期限は2017年7月7日（金）までとする。なお、在留期間更新許可申請等に必要な書類を発行するためには、学費全額を完納していることが必要となる。

②2017年4月入学（2次出願者）および2017年10月入学の場合

		入学金	授業料	施設維持費	諸費用	一括納入減免	合計
一括納入		100,000円	418,000円	80,000円	60,000円	－30,000円	628,000円
分割納入	1回目	100,000円	209,000円	40,000円	60,000円	－	409,000円
	2回目	－	209,000円	40,000円	－	－	249,000円

●分割納入を希望する場合は、納入前に必ず相談すること。分割納入の場合、1回目の納入期限は4月入学生・10月入学生ともに合格証の発行日翌日から1週間以内とし、2回目の納入期限は4月入学生であれば2017年7月7日（金）まで、10月入学生であれば2018年1月26日（金）までとする。**なお、在留期間更新許可申請等に必要な書類を発行するためには、学費全額を完納していることが必要となる。**

※納付金は合格後、所定の期日以内に本学指定口座に納入してください。

※本学大学学部進学希望者で、半年で研究生を修了する場合は、残額は大学の納入金に充当します。

※2年目以降の入金は、入学金を除いた金額になります。

※納付された納付金は理由のいかんを問わず返還いたしません。

※上記の納付金の他、入学後、教材費・学校行事参加費（年間2万円程度）が別途必要となります。

※2017年10月入学者のうち、半年間（6か月）の在籍を希望する者は、以下の学費となる。

費目	入学金	授業料	施設維持費	諸費用	合計
金額	100,000円	209,000円	40,000円	60,000円	409,000円

## 5. 選考料・学費振込先

名古屋キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
みずほ銀行	名古屋支店	普通 2588523	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

池袋キャンパス、王子キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
みずほ銀行	池袋支店	普通 2027852	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

伊勢崎キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
群馬銀行	伊勢崎支店	普通 1619520	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

## 6. その他

- (1) 研究活動上、必要な施設の利用については、本学学生と同様の便宜を受けることができます。
- (2) 研究生の本分に反する行為があった場合は、入学許可を取り消し、退学・除籍になる場合があります。

## 7. 問い合わせ先、出願先

希望キャンパス	問い合わせ・出願先
名古屋	<b>名古屋キャンパス広報センター</b> 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-1-4 TEL : 052-454-3502 FAX : 052-454-3505 E-mail : nyugaku-nago@ad.tokyo-fukushi.ac.jp
伊勢崎・池袋・王子	<b>王子キャンパス入学課</b> 〒114-0004 東京都北区堀船 3-23-11 TEL : 03-5960-7426 FAX : 03-3981-2533 E-mail:ryu-hojin@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

# 留学生日本語別科〔2017年4月・10月入学生〕募集要項

## 1. 特色

東京福祉大学 外国人留学生日本語別科では、東京福祉大学進学のために日本語能力を養い、大学入学後の学習に必要な文章力・読解力を修得し、さらに日本の産業・文化への幅広い理解と教養を身につけることを目的としています。本別科では Semester 制を導入し、春でも秋でも入学ができるようにしています。また、入学後は、学生自身の日本語能力に合わせ、教育経験豊かな留学生日本語別科の教員により、双方向・対話型授業を行います。「留学」以外の在留資格で国内在住の方は国内での受験が可能です。また、国内の日本語学校に在籍の方で、本学日本語別科での学習をご希望の方も入学し、前籍校と合計で2年になるまで在籍が可能です。

## 2. 開講キャンパス

名古屋キャンパス・池袋キャンパス・伊勢崎キャンパス

## 3. 入学の時期と修業年限

入学の時期は毎年4月と10月で、修業年限は2年間です。

※国内の日本語学校または日本語別科に在籍後、本学へ本学日本語別科での学習をご希望の方も入学し、前籍校と合計で2年になるまで在籍が可能です。

## 4. 授業科目と単位数

授業科目および単位数は次のとおりです。

区分	授業科目	単位数	区分	授業科目	単位数
必修科目	日本語A (表記)	4	選択科目	日本語G (総合)	4
	日本語B (読解)	4		世界史	2
	日本語C (文型)	20		政治経済	2
	日本語D (会話)	4		社会福祉入門	2
	日本語E (作文)	4		アメリカの文化と言語 I	2
	日本語F (聴解)	4		アメリカの文化と言語 II	2
	日本地理	2		情報処理演習	2
	日本史	2		プログラミング入門 I	2
	文学	2		プログラミング入門 II	2
	風俗・習慣	2		数学	2
			生物	2	
合計：52単位以上修得					

## 5. 修了の認定

本学留学生別科を修了するためには、所定の52単位以上を修得しなければなりません。修了の認定を受けた者には、「修了証書」が授与されます。

# 留学生日本語別科 国内入学選考募集要項

## 1. 出願資格

### (1) 1年次入学出願資格

次の①、②、③を共に満たす者

- ①外国において通常の課程による12年の学校教育を修了し、その国において大学入学資格を有する者。または本学が相当と認める日本語力を有する者。
- ②日本語能力試験（JLPT（N5以上））、生活・職能日本語検定試験（GNK（初級以上））、またはJ-TEST（F級以上）の者。または、これに準ずると本学により認められた者。
- ③「留学」以外の在留資格で国内在住の者。

### (2) 2年次入学出願資格

上記1年次入学出願資格次①②を満たす者で、かつ日本国内の日本語学校に1年間以上在籍した者。ただし、その在籍期間は、別科における在籍期間と合わせて2年間を超えることはできない。

## 2. 出願手続方法

### (1) 出願の流れ

- ①(2)の出願期間内に、選考料を納入し、出願書類を取りそろえ、下記に送付する。
- ②試験日程を決定し、試験を行う。日時、会場については出願後、個別に調整する。
- ③合否通知後、本人は選考料および初年度納入学費を納入する。
- ④本学にて学費納入の確認後、入学許可証を本人に送付する。

<出願書類送付先>

#### (名古屋) 名古屋キャンパス広報センター

〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-1-4  
TEL : 052-454-3502 FAX : 052-454-3505  
E-mail : nyugaku-nago@ad.tokyo-fukushi.ac.jp

#### (池袋・伊勢崎) 王子キャンパス入学課

〒114-0004 東京都北区堀船 3-23-11  
E-mail:ryu-hojin@ad.tokyo-fukushi.ac.jp  
TEL : 03-5960-7426 FAX : 03-3981-2533

### (2) 出願期間

- ①2017年4月入学：2016年9月1日（木）～2017年3月7日（火）
- ②2017年10月入学：2017年4月15日（土）～2017年8月31日（木）

(3) 選考料 : 10,000円

5. 選考料・学費振込先 の口座に振り込んでください。

※選考料の振込は本人が責任をもって行うこと。振込をした銀行等受領書等のコピーを出願書類と併せて提出すること

※振り込んだ選考料は、合格・不合格を問わずいかなる理由があっても返還することはできない

#### (4) 出願に必要な書類

※記入事項に虚偽等があった場合受験ができない。合格発表後に虚偽等が発覚した場合は合格を取り消す。

※いったん受理した志願書等の書類は、理由のいかんを問わず一切返還しない。

1	入学願書	本学所定入学願書。本人が記入すること。
2	履歴書	本学所定書式。本人が記入すること。
3	志望理由書	本学所定書式。本人が日本語で記入すること。
4	成績証明書等（注1）	母国または日本国における最終出身校の在学機関の成績証明書。
5	卒業証明書または卒業証書（注1）	母国または日本国における最終出身校の在学機関の卒業証明書。中国出身の場合は「卒業証書」原本。
6	日本語能力を証明する書類（注1）	日本語能力試験またはJ-TEST、生活・職能日本語検定試験受験者は証書及び、成績証明書を提出すること。証明書がまだ発給されていない場合は受験票（写し）を提出すること。
7	経費支弁書	本学所定書式。経費支弁者が記入すること。
8	写真	3枚（縦4cm×横3cm、全て同じ写真）裏面に国籍と氏名を記入した上で、うち1枚は入学願書に貼付すること。出願前3ヶ月以内に撮影した、上半身・正面脱帽無背景で明瞭なもの。ネガフィルム使用のもの。パソコン出力は不可。
9	選考料払込み通知書コピー	銀行振込先の受領証等のコピーを同封すること。
10	在留カード（外国人登録証）のコピー（両面）	在留カード（外国人登録証を持っている場合は外国人登録証）の両面をA4サイズ用の紙にコピーしたもの。
11	身元保証書	本学所定書式。保証人が記入すること。
12	学費・生活費の支弁方法を証明する書類	学費・生活費の支弁方法について証明する、3ヶ月以内に作成された書類を提出すること。預金通帳のコピーを提出する場合は、金融機関名、名義人氏名の記載があるページを含め、取引記録の記載されている全ページをコピーしたものを提出する。 ※本人が支弁する場合：本人名義の預金通帳のコピー、奨学金受給証明書など ※本人以外が支弁する場合：経費支弁者名義の預金残高証明書（原本）または預金通帳のコピー、送金事実を証明する書類（送金の際に金融機関から発行される書類の写し、送金事実が記載された本人名義の預金通帳のコピーなど
13	現在籍校の出席・成績証明書等	出願時に日本において日本語教育施設または専修学校等に在籍している者は、所属の教育機関の出席・成績証明書（原本）を提出すること。 ※日本語教育施設または専修学校等とは、日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等。 ※大学に在学している者は、在学証明書（原本）を提出すること。 ※出席状況の分かる書式（自由書式）を提出すること。

（注1）現在籍校（日本語学校等）の認証印のあるコピーでも良い。

### (5) 出願上の注意事項

- ①海外で発行された証明書類は6ヶ月以内に発行されたものを提出すること。日本国内発行の証明書類は3ヶ月以内のもの。
- ②入学願書以外の提出書類が日本語以外の言語の場合は、必ず日本語の訳文を添付すること。
- ③中国の場合、そのままでは公的な書類として認められない書類は、公正証書にして提出すること。
- ④中国の場合、各機関や団体、学校が発行する書類には、用紙にそれらの団体、会社名、電話番号、所在地等が印刷されているものを使用すること。
- ⑤「学歴欄」の入学年齢、在籍期間がその国の教育制度に照らして通常でない場合、公的機関が発行した理由書を添付すること。
- ⑥提出書類が完備していない場合、及び提出期限を過ぎて提出された場合は入学選考の対象とならない。
- ⑦提出書類に虚偽があった場合は、合格を取り消すことがある。

## 3. 選考方法

書類選考、面接、日本語筆記試験（日本語能力試験 N5 相当）

※試験日時は出願者に追って通知する。

※出願書類と面接、日本語筆記試験により選考し、合否結果を通知する。なお、電話、郵便等による合否に関する問い合わせは応じない。

## 4. 入学手続き

### (1) 手続きの流れ

- ①選考後、本学より合格証を送付する。
- ②1週間以内に所定の口座に初年度納入学費を振り込む。
- ③入金の確認後、本学より入学許可証を本人に送付する。

### (2) 留学生日本語別科学費（1年間分）

費目	入学金	授業料	施設維持費	諸費用	合計
金額	100,000 円	480,000 円	80,000 円	70,000 円	730,000 円

※納付金は合格後、所定の期日以内に本学指定口座に納入してください。

※2年目以降の納付金は、入学金を除いた金額になります。

※納付された納付金は理由のいかんを問わず返還いたしません。

※その他入学後に教科書代25,000円（年度により異なる。池袋・伊勢崎キャンパス合格者は初年度納入学費と同時に徴収する）、市町村役場に納入する国民健康保険加入費約11,000円が必要となる。

※2年次編入学者のうち、半年間（6か月）の在籍となる者は、以下の学費となる。

費目	入学金	授業料	施設維持費	諸費用	合計
金額	100,000 円	240,000 円	40,000 円	70,000 円	450,000 円

## 5. 選考料・学費振込先

名古屋キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
みずほ銀行	名古屋支店	普通 2588523	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

池袋キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
みずほ銀行	池袋支店	普通 2027852	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

伊勢崎キャンパス入学希望者

指定銀行	支店名	口座番号	口座名義
群馬銀行	伊勢崎支店	普通 1619520	学校法人茶屋四郎次郎記念学園

## 6. 問い合わせ先、出願先

希望キャンパス	問い合わせ・出願先
名古屋	<b>名古屋キャンパス広報センター</b> 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-1-4 TEL : 052-454-3502 FAX : 052-454-3505 E-mail : nyugaku-nago@ad.tokyo-fukushi.ac.jp
伊勢崎・池袋	<b>王子キャンパス入学課</b> 〒114-0004 東京都北区堀船 3-23-11 TEL : 03-5960-7426 FAX : 03-3981-2533 E-mail:ryu-hojin@ad.tokyo-fukushi.ac.jp